広報

たかやま

2015 平成27年
11
428号

志賀高原ユネスコエコパーク
高山村

the most beautiful villages in japan

平成27年度　高山村長表彰式

村では、毎年11月3日の文化の日に、村政発展のために様々な分野で貢献された方々を表彰しています。

学術の向上功労者

関　舜二　様

長年にわたり長野県に生息する動植物の生態を研究され、中でも蝶においては、現在123種８千点を超える収集と生態研究の資料を蓄積し、その貴重な研究の成果を公に提供するなど、本村の学術の向上に寄与するとともに、高山村内に生息する昆虫等の調査活動を通じ、自然と共生する村として、村民の意識の高揚と、それらの情報発信に多大な貢献をされました。

山岳救助業務の功労者

山嵜　善平　様

平成２年４月から本年３月まで、25年の長きにわたり、須高地区及び志賀高原地区の山岳遭難防止対策協会の救助隊員として遭難防止対策活動にあたられ、この間、班長及び隊長として隊員の適切な指揮監督に努められ、多くの人命救助に尽力された功績は多大であり、安全安心な村づくりに大きく寄与されました。

統計業務の功労者

勝山　榮子　様

昭和60年から現在まで、31年の長きにわたり、村の統計調査員として工業統計調査や輸出生産実態調査など通算で62回にわたり数々の統計調査業務に従事されるとともに、国勢調査においては指導員として調査員の指導業務に尽力され、統計の信頼性や正確性の確保に大きく寄与されました。

保健衛生の改善向上功労者

勝山　まさ枝　様

昭和43年から現在まで、47年の長きにわたり、高山村食生活改善推進協議会員として村民の食生活改善に尽力され、高血圧症や糖尿病などの生活習慣病予防のため、減塩レシピの普及等による減塩運動の促進に努められるとともに、園児や児童等を対象に食育活動を行うなど、食生活を通じて村民の健康管理に大きく寄与されました。

自然保護の増進功労者

高山村猟友会　様

昭和33年の設立から現在まで、野生鳥獣の保護や狩猟の適正化に努められ、昭和51年以降は急増する農作物被害に対応するため有害鳥獣の駆除に尽力されるとともに、近年では、熊による人身被害を防ぐため、献身的なパトロール活動等により安全安心な村づくりに寄与されました。

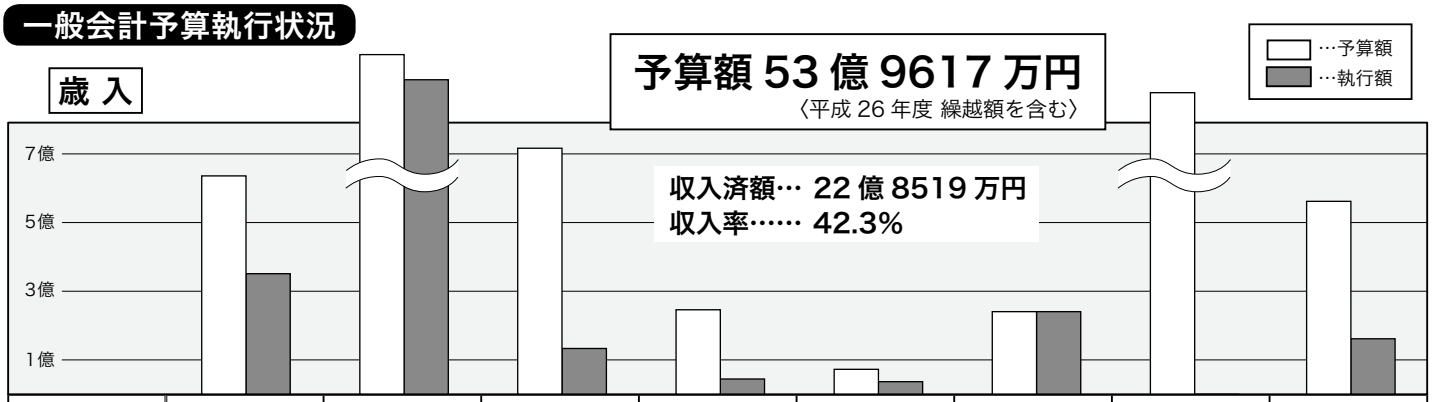
◆総務課総務係
☎２１４―９２４３

平成 27 年度上半期（4 月～ 9 月）財政状況の公表

村では、村の予算の執行状況等についてご理解をいただくため、村条例により財政状況を年 2 回公表しています。
今回は、平成 27 年度上半期（4 月 1 日～ 9 月 30 日）の予算執行状況と村債の残高についてお知らせします。

一般会計予算執行状況

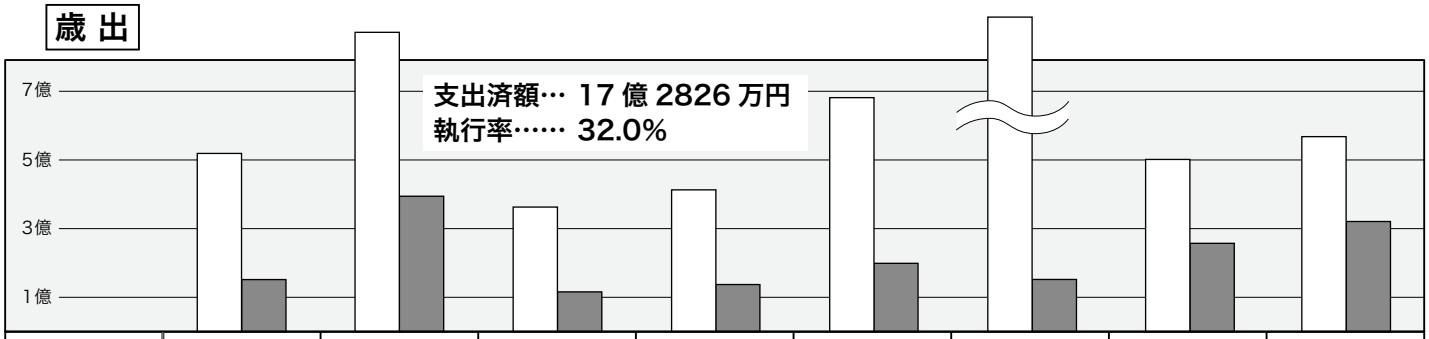
歳 入



区　　分	村　税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	使用料及び手数料	繰越金	村　債	その他
予　算　額	6 億 3648 万円	17 億 6933 万円	7 億 1711 万円	2 億 4624 万円	7270 万円	2 億 4078 万円	11 億 5120 万円	5 億 6233 万円
収 入 済 額	3 億 5140 万円	13 億 1663 万円	1 億 3344 万円	4446 万円	3669 万円	2 億 4078 万円	0 万円	1 億 6179 万円
収　入　率	55.2%	74.4%	18.6%	18.1%	50.5%	100.0%	0.0%	28.8%

その他の内訳：地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入

歳 出



区　　分	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	土木費	教育費	公債費	その他
予　算　額	5 億 1928 万円	10 億 9005 万円	3 億 6297 万円	4 億 1312 万円	6 億 8189 万円	12 億 5884 万円	5 億　178 万円	5 億 6824 万円
支 出 済 額	1 億 5161 万円	3 億 9456 万円	1 億 1578 万円	1 億 3715 万円	1 億 9900 万円	1 億 5197 万円	2 億 5729 万円	3 億 2090 万円
執　行　率	29.2%	36.2%	31.9%	33.2%	29.2%	12.1%	51.3%	56.5%

その他の内訳：議会費、労働費、商工費、消防費、予備費

特別会計予算執行状況

〈平成 26 年度繰越額を含む〉

会　計　区　分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	9 億 4472 万円	4 億 2378 万円	44.9%	3 億 9938 万円	42.3%
診療所特別会計	7771 万円	2592 万円	33.4%	3354 万円	43.2%
介護保険特別会計	7 億 1754 万円	2 億 7187 万円	37.9%	2 億 6226 万円	36.5%
後期高齢者医療特別会計	6785 万円	2374 万円	35.0%	1082 万円	15.9%
水道事業特別会計	7534 万円	3502 万円	46.5%	1920 万円	25.5%
温泉開発事業特別会計	3522 万円	2093 万円	59.4%	693 万円	19.7%
農業集落排水事業特別会計	9933 万円	4580 万円	46.1%	5316 万円	53.5%
下水道事業特別会計	2 億 8513 万円	1 億 1171 万円	39.2%	9125 万円	32.0%

上水道事業会計予算執行状況

区　分	予算現額	執行額	執行率
収益的収入	9235 万円	3791 万円	41.0%
収益的支出	8982 万円	1779 万円	19.8%

区分	予算現額	執行額	執行率
資本的収入	1 億 1910 万円	0 万円	0.0%
資本的支出	1 億 2915 万円	929 万円	7.2%

村債の残高

（平成 27 年 9 月 30 日現在）

一　般　会　計	30 億 3580 万円
診療所特別会計	7973 万円
水道事業特別会計	2 億 6757 万円
農業集落排水事業特別会計	6 億 2810 万円
下水道事業特別会計	13 億　483 万円
上水道事業会計	1 億 1948 万円

◆総務課企画財政係　☎２１４―９２４３

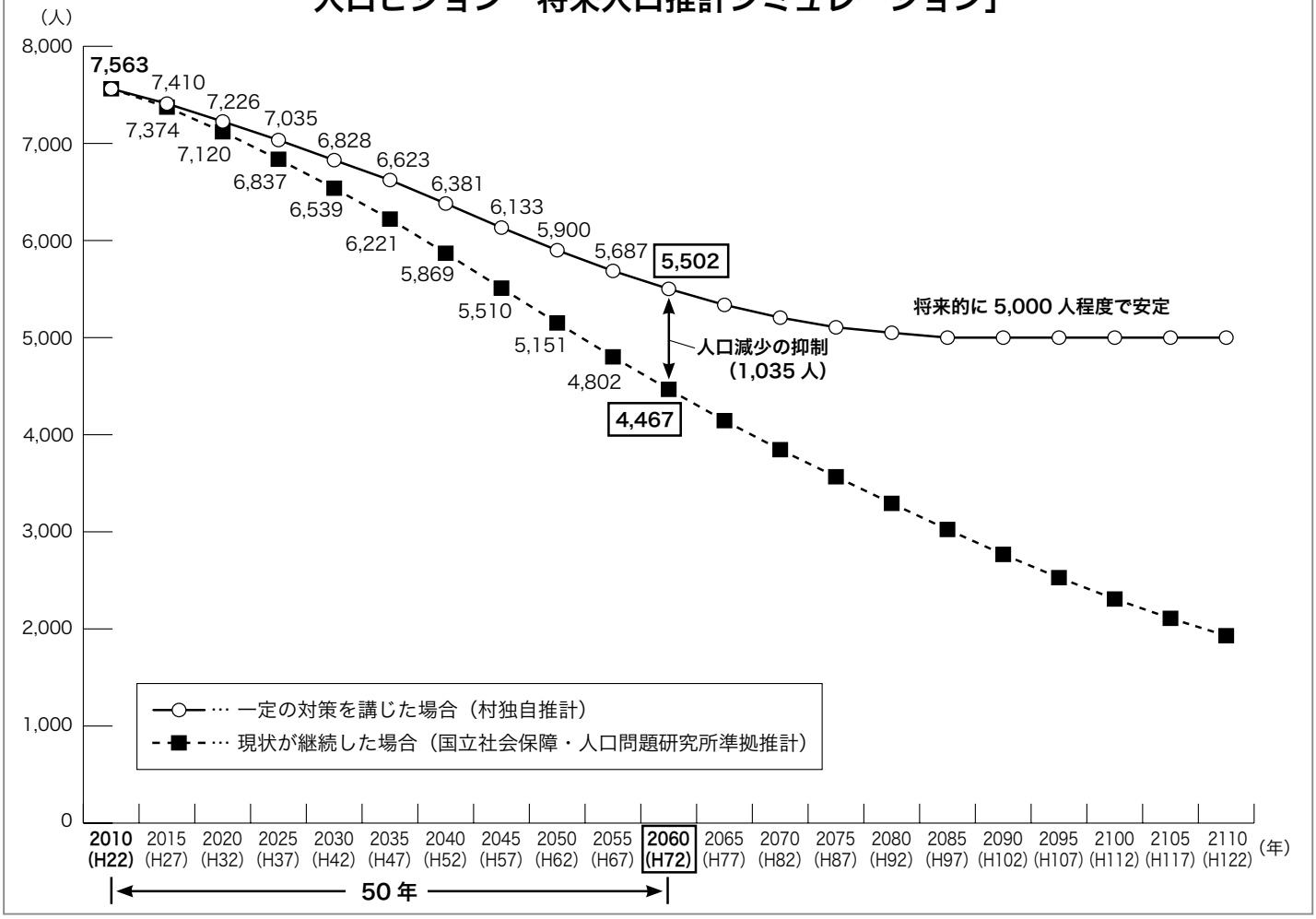
村の人口減少に歯止めをかけるため

「高山村総合戦略」を策定しました

村では、「まち・ひと・しごと創生法」の規定に基づき、村の人口減少対策を最重要課題の一つとして位置づけ、村の人口の現状と将来的な展望を示した「人口ビジョン」を踏まえ、これを実現するために今後5カ年（平成27年度～平成31年度）の目標や、具体的な施策の方向を示した「高山村総合戦略」を策定しました。

策定にあたりましては、国及び長野県の総合戦略と、計画期間が同じ「第五次高山村総合計画後期基本計画」を踏まえ、村民・議会・産業界・教育機関・金融機関・労働関係・報道関係など40名の委員の皆さんで構成する「高山村総合戦略会議」において協議いただくとともに、パブリックコメントの募集や村内5会場で開催しました「ブロック行政懇談会」等を通じて村民の皆さんからご意見をお聞きしながら進めてまいりました。

【図1】
人口ビジョン「将来人口推計シミュレーション」



高山村総合戦略の概要

本戦略は、「高山村総合戦略の全体像（【図2】）」のとおり、本村の人口の将来展望等を示した「人口ビジョン」と、それを目指すための「基本目標と具体的な施策」を定めたものです。

(1) 人口ビジョン

人口ビジョンでは、国勢調査（平成22年10月1日）の確定値に本村の人口動向の現状分析を踏まえ、将来人口を推計をいたしました。その結果、【図1】のとおり、現状のまま少子高齢化が続くと、人口減少が進み45年後の2060年（平成72年）には4467人になり、その後もさらに減少すると予想しています。一方、村では、①出生率の上昇・②若者等転入者の増加・③健康寿命の延伸について、一定の人口増加対策等を講じることとすると、2060年で5502人となり、現状継続の場合よりも1035人の減少抑制が見込まれ、将来的に5000人程度で安定すると推計いたしました。

(2) 総合戦略の基本目標と具体的な施策

本村の戦略では、「人口の将来展望」等を目指し、「1．地域資源の創出」、「2．人口の流出防止とU・I・Jターンによる移住促進」、「3．希望する結婚・出産・子育ての実現を支援」、「4．誇りを持ち、いきいきと暮らし続けることのできるむらづくりの推進」の4つを基本目標とし、この目標達成のために、「重要業績評価指標」という具体的な数値目標を掲げ、25項目（【図2】では主な14項目を掲載）の施策を実施することとしています。

今後の方針について

今後は、この戦略に沿って、村の実施計画や予算編成により、人口減少の進行を可能な限り抑制し持続可能な活力のあるむらづくりを目指し、「高山村総合戦略会議」において施策の検証・改善を図るほか、必要に応じて見直しを行うなど、村民の皆さんとともに本戦略の推進を図ってまいります。

なお、本戦略の全文は、役場総務課窓口または村ホームページでご覧になれますので、ぜひご覧ください。

【図2】
高山村総合戦略の全体像

高山村人口ビジョン

人口の将来展望

⑴2060年に5,500人を維持する
⑵安定した持続可能な人口構成にする

目指す将来の姿

①若者・子育て世代に選択される魅力あるむら
②希望する結婚・出産・子育てがかなうむら
③誇りをもち、いきいきと暮らし続けることができるむら

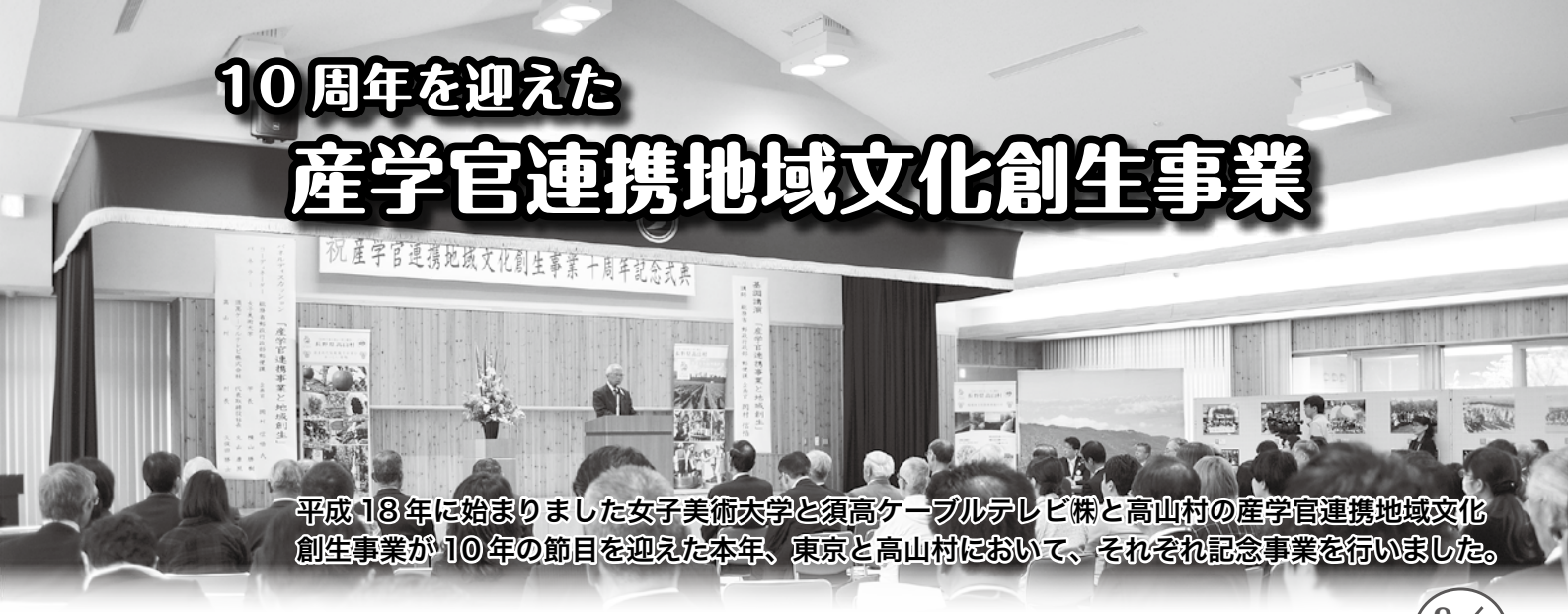
高山村総合戦略【期間：平成27年度～平成31年度】

基本目標	主な重要業績評価指標	主な施策
1. 地域資源を活かした魅力ある産業を創出する ■事業所・企業等創業件数　8件	●ワイン栽培面積　26ha→45ha ●農業6次産業化施設創業件数2件 ●耕作放棄地　67ha→62ha ●年間観光延べ利用者数　55万人	⑴高山村らしいワイン産地づくり ⑵農業6次産業化によるブランド化の推進 ⑶農村風景の保全と耕作放棄地対策の推進 ⑷高山村らしさを活かした観光資源の充実と活用
2. 人口の流出防止とU・I・Jターンによる移住を促進する ■社会移動　△18人（H37で転入出数の均衡）	●移住相談件数　150件 ●定住・移住補助制度利用件数15件 ●村営住宅　26戸→38戸	⑴移住希望者に対する支援の充実 ⑵定住・移住につながる居住環境の整備・充実 ⑶村営住宅の整備
3. 希望する結婚・出産・子育ての実現を支援する ■合計特殊出生率1.63 ■年間出生数　54人	●結婚支援イベント開催件数10件 ●子育て環境や支援への取組に対する子育て世帯の満足度38.4%→50%以上 ●ユネスコスクール加盟承認　2校 「信州型自然保育認定制度」認定　1園	⑴結婚相談事業の充実 ⑵子育てしやすい環境の充実 子育て世帯への経済的支援の充実 ⑶特色のある学校教育・保育の推進
4. 誇りを持ち、いきいきと暮らし続けることのできるむらづくりを推進する ■村に住み続けたいと思う村民の割合　80%	●特定健診受診率　65.9%→70% ●年間文化振興事業参加者数3,500人 ●協働事業助成制度利用件数150件 ●住宅用太陽光発電件数241件→350件	⑴健康寿命の延伸 ⑵高山村らしい文化の継承と創造 ⑶多様な主体による協働の推進 ⑷地球にやさしい生活環境の確保

第五次高山村総合計画（期間：平成22年度～平成31年度）【後期基本計画　期間：平成27年度～平成31年度】

◆総務課企画財政係　☎2141―9243

10周年を迎えた
産学官連携地域文化創生事業



平成18年に始まりました女子美術大学と須高ケーブルテレビ㈱と高山村の産学官連携地域文化創生事業が10年の節目を迎えた本年、東京と高山村において、それぞれ記念事業を行いました。

9/20 10周年記念 女子美OG会 in銀座NAGANO

9月20日、これまで本事業において高山村に来村し活動した女子美術大学の卒業生ら23人が東京・銀座NAGANOに集いました。スクリーンに映し出されたなつかしい映像や過去の作品を見ながら高山村で過ごした時間をふり返り、思い出話に花が咲いていました。

会場に並べられた過去の作品

思い出話が尽きませんでした

10/10 記念式典と交流会

10月10日に行われた記念式典では、連携する女子美術大学 横山勝樹学長・須高ケーブルテレビ㈱ 丸山康照社長・高山村 久保田勝士村長のあいさつ、長野地方事務所商工観光課 中島秀樹課長、高山村議会 酒井康臣議長の祝辞に続き、10年分の映像が流され、これまで歩んできた10年間の本事業をふり返りました。

その後、総務省郵政行政部郵便課の岡村信悟企画官による基調講演「産学官連携事業と地域創生」が行われ、続いて岡村信悟企画官をコーディネーターに、横山学長、丸山社長、久保田村長がパネラーとなってパネルディスカッションが行われ、それぞれの立場における本事業の意義や効果、今後期待することが語られました。

10周年を記念し、初めて調印した際に植樹した桜の隣に、植樹が行われました。

その後行われた交流会では、これまでに本事業に関わっていただいた方々と思い出話に花が咲いていました。

パネルディスカッション

基調講演　講師：岡村信悟企画官

交流会

記念植樹

平成27年度の産学官連携事業の主な取り組み

5/15 ジャムづくり

リンゴとイチゴのジャムづくりに挑戦しました。講師の宮川恵子さん（荻久保）からは、ジャムづくりの基本はもちろん、簡単で美味しい食べ方まで教えていただきました。

6/18 学生との懇談

「高山村総合戦略」の策定にあたり、女子美術大学の学生から村長が本音を聴きました。

学生たちは、「卒業後に高山村に移住するならば村に必要なことは？」「人口減少を抑制するにはどうしたらいいか？」という質問に対して真剣に答えていました。

10/11 村民体育祭で表彰

今年の体育祭はちょうど女子美術大学の来村日に重なり、競技「世代をつなぐ『宅急便リレー』」で完成した絵を、横山学長に審査・講評いただき、金賞の黒部区等に表彰していただきました。

10/11 ワインブドウ収穫体験とワインブドウ踏み

収穫する前に説明を聴き、学生たちはワインブドウを一粒口に運ぶと、口々に「あま～い♡」との感想。

採ったワインブドウはスパ・ワインセンターのワインブドウ踏み特設会場へ。

ギターの伴奏に合わせて学生が歌う中、6名の学生によってワインブドウが踏まれ、ジュースになりました。

10/11・12 役場下バス停（一茶館）をペイント

10月11日と12日、一茶館南東にある役場下バス停をリニューアルしました。真っ白なバス停をキャンバスに見たてて、小学生と一緒に作り上げました。

外側デザイン提案者
竹内 麻里耶 さん

一茶館の縮小版を作ろうとデザインしました。シンプルな絵なので内側と調和させて描いていきたいです。

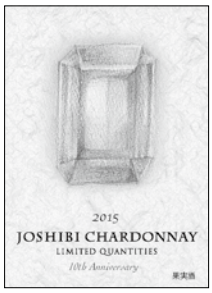
高山村は桜が美しい里として有名で、そこに一茶の句を絡めてデザインしました。

内側デザイン提案者
関谷 日向 さん

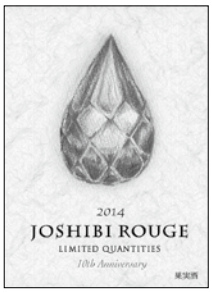
産学官連携事業　10周年記念ワイン　ワインラベル採用デザイン

産学官連携事業の10周年を記念したワインのラベルデザインが、女子美術大学の学生によって行われ、9月20日、銀座NAGANOにおいて、次のとおり、女子美・STV・村によりデザインが選定され、10月10日の10周年記念式典において、それぞれの作品を、デザイン提案した学生が紹介しました。

STV セレクト



白ワイン用



赤ワイン用

10周年という特別なときに、特別なものをあげるという視点から、宝石、赤ワインはルビー、白ワインはエメラルドに見立ててデザインしました。

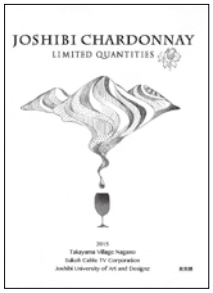
提案者
竹内 麻里耶　さん

女子美セレクト（赤ワイン用）

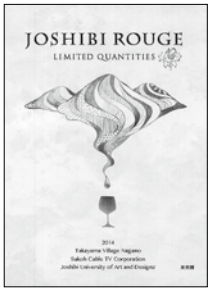
高山村に行ったときに感じた山々の連なりの美しさ、またその景色と木や動物からワインが生まれるという美しさを表現したかった。

提案者
三谷 桐子　さん

高山村セレクト



白ワイン用

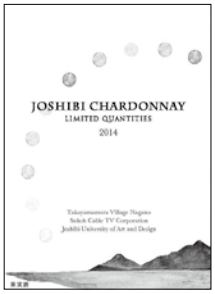


赤ワイン用

ワインが高山村の山々から丁寧に作られるイメージを表現しました。背景の色もワインに合わせて考えました。

提案者
岡野 沙織　さん

女子美セレクト（白ワイン用）



高山村の山と10周年ということで、ワインは年月を重ねて美味しくなっていくもの、丸は太陽で10個並べて、このプロジェクトもよくなっていくように、との願いを込め描きました。

提案者
本間 千晶　さん

果実の加工品　プレゼンテーション

「高山村で採れた果実を使った加工品」という課題に取り組んだ3年生。

9月20日、銀座NAGANOにおいて、5月の来村時のリンゴとイチゴのジャムづくりの経験を活かし、高山村内を巡って感じたもの、調べたことを基に「高山村で採れた果実を使った加工品」のプレゼンテーションをしました。

どの提案も考え抜かれたもので、商品自体からそのパッケージデザインまでトータルに提案されました。

ワインの贈答箱・手提げ袋　プレゼンテーション

10月10日、特産品のワインを、お土産などで持ち運ぶ際に使用する箱や袋のデザインのプレゼンテーションが行われました。

高山村のイメージ、特に自然の美しさの中から作られるワインを表現している作品が多くみられました。

写真でふり返る産学官連携事業の10年間のあゆみ

これまで歩んできた産学官連携事業の10年間をふり返ります。

2011年

・バスストップペイント及び
　オープニングイベント
・そば猪口づくり

2006年

・調印式
・りんごアートコンテスト
・こどもと自然のフォーラム

2012年

・調印式
・バスストップ内装展示

2007年

・てぬぐいデザイン
・こどもアニメーション
　ワークショップ
・空の水族館

2013年

・「日本で最も美しい村」
　連合総会
・ガラス絵具ワークショップ

2008年

・葡萄化粧箱デザイン
・バスストップギャラリー

2014年

・葡萄と林檎の贈答箱
・ユネスコエコパーク
　全村登録記念イベント

2009年

・調印式
・初のワインブドウ踏み
・信州高山まつり女子美連

2015年

・調印式
・10周年記念式典
・一茶館バス停ペイント

2010年

・女子美プレミアムアイス
・りんごソース製造
・りんごアートコンテスト

◆産業振興課商工観光係　☎２１４―９２９６

第17回 中学生議会開催

10月28日(水)
高山中学校体育館

この中学生議会は、中学生が村の行政について質問や提案を行い、村長など行政の執行機関がこれに答えるものです。

中学生の立場から村へ政策の提案等を行うことにより村政への関心と理解を深め、自分たちが地域住民、村民の一人であることの自覚を高めることなどを目的として行われており、今年で17回目となります。

今年も積極的な質問と提案をいただきました。その要旨は次のとおりで、それぞれについて、村長等が今後の村政運営の参考にさせていただくなどの答弁を行いました。

提案事項とその概要

1 高山村の桜の保全について（1学年）

高山村の桜の保全について、①②のとおり質問がありました。

① 黒部地区の区画整備の時に、エドヒガン桜を保全するために道路を曲げた村の思いについて。

② 学校を含めた桜の保全に関する村の方針と、中学生として、また、高山村民として桜の保全のためにできる活動内容について。

2 職場体験学習の環境づくりについて（2学年）

高山村商工会から職場体験学習の受け入れ先を紹介いただき、地元で職場体験を行ったことを踏まえ、新たに、高山村ならではの農業や、森林整備などの分野についても体験したいことから、村内にあるすべての企業及び公的機関へ職場体験学習を受け入れてもらえるよう、さらなる体制づくりについて質問されました。

3 部活動のユニフォームの予算化について（2学年）

今年ユニフォームを新調いただいたバレーボール部以外の部においてもユニフォームが古くなってきており、生徒数の減少に伴い部活動予算だけでは新調することが難しくなってきていることから、毎年予算計上いただけないか質問されました。

4 平和学習について（3学年）

1年生の頃から進めてきた平和学習について、学んできた学習内容を学校祭以外でも発表する場を設けていただけないか質問されました。

5 教室棟へのエアコンの設置について（3学年）

学習環境の改善のため、教室棟へのエアコンの設置について質問されました。

6 外来植物の駆除について（生徒会）

高山村新環境条例検討委員会へ参加したことを踏まえ、高山村内の外来植物の調査と駆除作業について提案されました。

7 ソルガムの活用について（生徒会）

ソルガムを使用した高山村の新名物と、清掃時に使用するソルガムほうきの製作について提案されました。

高山中学校では、中学生議会を学校の重点目標である生徒の表現力・発表力の向上や故郷「高山村」を大事にする心を育てるための場と位置づけており、これまで開催された中学生議会においても数々の提案がされてきました。

その中で、あいさつの日の制定、村内ゴミ袋の改訂、村道沿線への桜の植樹、歩道ブロックへの反射板の設置、小中学校への太陽光発電設備の導入など多くの提言が村の施策に取り上げられて実現しており、中学生議会は地方自治を学ぶ大切な場になっています。

◆高山中学校
☎245―0948
◆教育委員会子育て学校教育係
☎214―9761

農林水産大臣賞を高山村ワインぶどう研究会が受賞

去る11月2日、埼玉県さいたま市で開催された「平成27年度豊かなむらづくり全国表彰」において、高山村ワインぶどう研究会が農林水産大臣賞を受賞しました。

「豊かなむらづくり全国表彰」とは、農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興会との共催により、全国の農山漁村において、個性あるむらづくり活動に取り組み、創意工夫によって地域の活性化にすぐれた功績を挙げている団体等の活動を表彰するもので、高山村ワインぶどう研究会は本年度の長野県の代表として推薦されていました。

高山村ワインぶどう研究会は、村のワインブドウ生産に適した自然条件等を生かして、世界に通じるワインづくりを目指し平成18年に設立された団体で、これまで会員相互での栽培技術の習得や視察研修等を重ねてきました。その成果として、村は、徐々に良質なワインブドウの産地として認められるようになり、村内の栽培面積も団体設立時の3.1haから現在の35haと10年間で10倍以上にまで拡大してきました。

また、高山村ワインぶどう研究会は、ワインブドウ栽培農家のみならずワインに関心のある村内外の90名を超える皆さんが会員になっており、ワイン文化の醸成と普及など様々な活動を行っています。

このようなワイン振興の取り組みが、村の新たな産業の振興とともに、村への移住者の増加にもつながっていることから、優良農地の保全と農山村の原風景を大切にした自然と人が共生する新たなむらづくりの可能性を秘めている事例として評価されました。

◆産業振興課農政係 ☎214―9268

高山村初のワイナリーが誕生しました

10月30日、黒部区内において、高山村初のワイナリー（ワイン醸造所）誕生を記念して、完成披露見学会が開催されました。

このワイナリーは、黒部区内で平成19年からワインブドウ約60ａを栽培する湯本康之さん（黒部）と妻の理絵さんが昨年設立した法人「合同会社カンティーナ・リエゾー」で、村が平成23年に取得した「ワイン特区」（酒造製造免許に係わる最低製造数量基準が６０００ℓから２０００ℓへ緩和される制度）を活用して開設した建築面積約60㎡のワイナリーです。

湯本康之さんは、飯綱町のサンクゼールでワイン造りに従事し、その後イタリアで半年間研修するなど、これまでワインブドウ栽培・醸造技術を磨いてきました。

村では、第五次高山村総合計画後期基本計画に沿った、「高山村ワイナリー構想」に基づき、村の特色を活かした世界に誇れるワイン産地のむらづくりを目指し、「ブランド化した高山村らしいワイン産地づくりプロジェクト」を重点施策に位置付け、農家所得の向上が可能となる農業の６次産業化を推進しています。

今回、カンティーナ・リエゾーが開設したワイナリーは、村が目指す、小規模なワイナリーの集積による高山村らしいワイン産地の形成や高山村産ワインのブランド化に寄与する施設となることが期待されています。

ワイナリーの概要

○事業者
合同会社カンティーナ・リエゾー

○年間予定製造量
５,０００ℓ／年

○年間予定製造本数
約６,５００本／年

○予定製造品種
シャルドネ、メルロー、バルベーラ

○建物
木造平屋　約60㎡

◆産業振興課農政係 ☎214―9268

ウインタースポーツのシーズン到来!!

村内スキー場をご利用ください!!

ＹＡＭＡＢＯＫＵワイルドスノーパーク（山田牧場スキー場）　**12月19日㈯　オープン**

山田温泉キッズスノーパーク（山田温泉スキー場）　**12月26日㈯　オープン**

今年も天然のパウダースノーを満喫できるＹＡＭＡＢＯＫＵワイルドスノーパークとトロイカでスキーやそりなどご家族で楽しめる山田温泉キッズスノーパークがオープンします。
これからのウインターシーズンを、地元のゲレンデでお楽しみください。

YAMABOKUワイルドスノーパーク

営業時間	平　　日		午前9時 ～ 午後4時30分
	土・日・祝日		午前8時30分 ～ 午後4時30分
利用料金	平　　日	リフト1日券	大人 3,100円　小人 2,100円
		リフト半日券	大人 2,100円　小人 1,100円
	土・日・祝日	リフト1日券	大人 3,600円　小人 2,600円
		リフト半日券	大人 2,600円　小人 1,600円

※シニア（60歳以上の方）は割引特典があります。

山田温泉キッズスノーパーク

営業時間	年末年始（12/26 ～ 1/3）・1/9 ～ 3/9の土・日・祝日	午前9時30分 ～ 午後4時（予定）
	上記以外の平日	休業
利用料金	トロイカ1日券	大人 1,500円 小人 1,000円
	トロイカ1回券	大人　150円 小人　100円

※天候、積雪等の状況により、変更となる場合があります。

タコチガイドツアー

YAMABOKUワイルドスノーパークと山田温泉キッズスノーパークを結ぶ全長13km、標高800mのロングツアーコース

12月27日㈰　オープン（予定）

冬期シャトルバスも12月27日㈰から運行予定

◆南志賀開発㈱インフォメーションセンター　☎２４２―２５０５
◆信州高山温泉郷観光協会　☎２４２―１１２２　◆産業振興課商工観光係　☎２１４―９２９６

教育委員長、同職務代理者を選任

10月21日開催の教育委員会定例会で、委員会構成が次のとおり決定しました。

小林均委員の任期満了に伴い、新たに中原区在住の安藤保夫氏が教育委員に就任されました。

委員長	西堀　節子
職務代理者	黒岩　道子
委　員	山岸　深志
委　員	安藤　保夫
教育長	小山　修二

左から　安藤新教育委員、西堀教育委員長、黒岩職務代理者

◆教育委員会　☎２１４―９７６１

新環境条例「高山村地球にやさしい環境基本条例」案の答申が行われました

村では、「高山村地球にやさしい環境基本条例案」案について、今年1月20日に検討委員会を設置し、有識者や村内の団体の代表者、中学生、高校生を委員とする新環境条例検討委員会において4回にわたり検討していただき、10月26日にこの検討委員会（委員21名）の委員長である横浜国立大学の松田裕之教授から村長に条例案の答申が行われました。

村では、環境に配慮し地球にやさしい社会を目指す理念を、行政・村民・事業者・来訪者などが共有し、一体となってその取り組みを進めるため、地球にやさしい環境に関する総合的かつ基本となる条例として、議会12月定例会に条例案を提出することとしております。

この間、村民の皆様には7月のアンケート調査をはじめ、10月のブロック行政懇談会などで貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

◆村民生活課生活環境係　☎２１４―９２６７

NPO法人「日本で最も美しい村」連合10周年記念大会開催

加盟団体数が60団体になりました

去る10月2日、木曽郡木曽町及び南木曽町において、ＮＰＯ法人「日本で最も美しい村」連合２０１５フェスティバルin木曽が開催され、同時に開催された臨時総会において、県内の諏訪郡原村と伊那市高遠町を含む9団体の新規加盟が承認されました。

このことにより全国の加盟団体数は60団体となり、そのうち県内の加盟団体数は9団体で全国最多となりました。

新規加盟団体の将来に残すべき地域資源としては、**北海道滝川市江部乙**地域が「日本一の菜の花畑」と「防風林に囲まれたりんご畑」、**北海道江差町**は「商家や土蔵等が立ち並ぶいにしえ街道」と「民謡の江差追分」、**青森県田子町**は「450年以上続く芸能史的価値の高い田子神楽」と「昔の田園風景が広がる源流と水車の郷」、**原村**は「八ヶ岳の裾野に広がる豊かな自然と農地が調和した農村景観」と「人が住む母屋より大切にされてきた土蔵の鏝絵」、**高遠町**は「高遠城址公園とタカトウコヒガンザクラ」と「日本一の石工（高遠石工の石造物）」、**静岡県川根本町**は「銘茶川根茶の茶園景観」と「国重要無形文化財登録徳山の盆踊」が認定されました。

また、長野県関係7町村で構成する長野県会議は、新たに県内から2団体が加盟し、全国で最も多く加盟する県となりました。これを契機として、県内の町村が手を携え、日本の田舎の美しさを、国内はもとより世界に向けて発信し、長野県会議が連合の先陣にたって、「最も美しい村」運動を盛り上げることを誓う「長野宣言」の発表がありました。

連合に加盟している団体は、小さな規模ながらも先進的な取り組みを行っておりますので、広報紙等を通じ、今後もご紹介させていただきますのでご覧ください。

◆総務課企画財政係
☎２１４―９２４３

難病と診断され治療を続けている方へ

難病患者等見舞金を支給します

村では、長野県が認定した難病患者等で治療を続けられている方、またはその保護者の方に、次のとおり見舞金を支給します。

対 象 者

村の住民基本台帳に１年以上記載されている方で、長野県が発行する「特定疾患医療受給者証」の交付を受けている方、またはその保護者

支 給 額

年額１万円

申請方法

12月4日㈮までに、次のものを持参のうえ、申請書を保健福祉総合センター（チャオル）の村民生活課保健予防係まで提出してください。

- 長野県発行の「特定疾患医療受給者証」
- 認印及び振込先の通帳

なお、既に認定されている方で、病気が治るなど、昨年と状況が変わった場合には届出が必要になります。

◆村民生活課保健予防係　☎２４２―１２０２

高山小学校の学校支援ボランティアにご協力ください

高山小学校では、子ども達と一緒に活動していただける応援団・サポーターを随時募集しています。

「語らう・遊ぶ・授業の支援・登下校の見守り・交通安全指導など」どんなことでも結構です。

ボランティアの内容や時間等につきましては、調整しながらお願いすることとしていますので、ご協力をお願いします。

詳しくは、高山小学校までお問い合わせください。

◆高山小学校　☎２４５―０５９４
◆教育委員会子育て学校教育係
☎２１４―９７６１

高山村学校給食センター建設工事に着手しました

村では、昭和56年に建設した学校給食センターの老朽化に伴い、中学校グラウンド北側に新たな学校給食センターを建設する工事に着手しました。

この施設は、既存の中学校校舎と連結することで、これまでと同じく、中学校へは配膳室から配食し、小学校へは車両により配送します。

施設内には、野菜の下処理や、肉・魚の加工、和え物などの専用エリアを設置し、食物アレルギーを持つ児童・生徒に対応する調理室を設けて安全で安心な給食を提供するとともに、これまで委託炊飯していたご飯が新たな施設で炊飯可能となることから、より美味しいご飯を提供することができるようになります。

また、地産地消や食育推進を図るための食育展示コーナーや会議室も設置します。

なお、今回の工事により、やむを得ず長年親しまれてきましたヒマラヤ杉等を伐採させていただきましたが、移植できるものにつきましてはできる限り移植し、景観に配慮した施設となるよう来年夏頃の完成を目指して工事を進めてまいります。

工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

建物概要等

構　造	鉄骨平屋建て
延床面積	９９８.６㎡
配 食 数	８００食

完成イメージ

◆教育委員会子育て学校教育係
☎２１４―９７６１

平成28年度 たかやま保育園の入園申込みを受け付けます

平成28年度に新規でたかやま保育園に入園を希望される児童の入園申込みを、次のとおり受け付けます。

●受付期間
11月20日㈮～12月11日㈮

●支給認定申請
保育の必要性の有無、保育の必要量（就労時間）の「支給認定」の申請が必要となります。

●入園条件
村内に住所を有し、就労や妊娠・出産、疾病や障がいがある、家族の介護や看護が必要などに該当する場合

●保育園の定員
195人（6カ月～）

●保育料
児童の年齢や、保護者の所得などに応じて決定します。

●申込方法
次の書類を受付期間内に、教育委員会事務局へ提出してください。
①支給認定申請書、入所申込書
②保育の利用を必要とする証明書
③口座振替依頼書（兄姉等が既に入園し、口座振替契約されている場合は不要）
※平成27年1月2日以降に転入された方は、前住所地の市役所・町村役場で保護者の平成26年分の「所得・課税・扶養証明書」の交付を受け、必要書類とあわせて提出してください。
※関係書類はたかやま保育園、教育委員会事務局に備えてあります。

●利用定員を超えた場合
保育園の入園申込みが利用定員を超えた場合は、村が「利用調整」を行います。「利用調整」の結果、入園を希望する園を変更していただくことがあります。なお、入園の決定は、先着順ではなく、保育を必要とする度合いのより高い児童を優先します。

●現在、在園している園児で、来年度も引き続き利用したい方（継続手続き）
11月下旬に各園で配布する現況届に関係書類を添えて、在園している園へ提出してください。

●園の見学ができます
たかやま保育園では、園の開放などを実施しています。この制度を利用して、保育内容や利用時間などを事前に確認しておきましょう。

●村外の保育園、認定こども園、幼稚園への入園を希望される場合
村外の**保育園**への入園を希望される場合は**教育委員会事務局**へ、また、村外の**認定こども園・幼稚園**への入園を希望される場合は直接**園**へご相談ください。

平成28年度 高山村児童クラブ・学童保育聖徳園 入所申込みを受け付けます

平成28年度の「高山村児童クラブ」及び村が委託する「学童保育聖徳園」の入所申込みを、次のとおり受け付けます。

◆受付期間
11月20日㈮～12月11日㈮

◆入所できる児童の要件
学年要件
●高山村児童クラブ
小学1年生～3年生
●学童保育聖徳園
小学1年生～6年生
住所要件等
高山村に住所を有し、保護者等が労働等により昼間家庭にいない児童

◆利用料
月額5，000円

◆利用時間
平日
小学校下校時刻～午後7時
土曜・学校長期休業日
午前8時～午後7時

◆休業日
日曜・祝日
8月14日～16日
12月29日～1月3日

◆申込方法
両児童クラブ及び教育委員会事務局に備えてあります入所申込書に記入のうえ提出してください。
学校の長期休業（夏休み等）のみ入所を希望する場合は、学童保育聖徳園での受け入れとなり、利用料については1カ月分（5，000円）となりますので、予めご了承ください。

◆教育委員会子育て学校教育係　☎214―9761

村営住宅の入居者を募集します

地域優良賃貸住宅（原宮）（ＵＪＩターン者優先住宅）

1　住宅の詳細

名　称	所在地	募集戸数	建物構造等	家　賃	敷　金	その他
地域優良賃貸住宅（原宮） Ｆ棟	大字中山4368-2	1	木造２階建　87.63㎡ 平成20年３月建築 １Ｆ　ＬＤＫ14帖、トイレ、脱衣室浴室 ２Ｆ　洋室３室（各６帖）、トイレ 駐車場（普通車２台分）	50,000円（月額）	100,000円 家賃の ２カ月分	ペット不可

2　入居者の選定方針

入居資格等を審査のうえ、村内での就労を目的とするＵＪＩターン者を優先して選定します。なお、申込多数の場合は抽選とします。

3　入居申込資格

自ら居住するための住宅を必要とする方で、次のすべての条件を満たしている方です。

- 月額所得が、48万７千円以下の方（15万８千円に満たない場合は、所得の上昇が見込まれる方に限る。）
  ※月額所得の計算方法は、役場建設水道課窓口又は村ホームページにて募集要綱をご覧ください。
- 世帯要件等（いずれかに該当）
  - ア　UJIターン者…… 村外から転入する方
  - イ　子育て世帯…… 18歳未満の者と同居する世帯
  - ウ　若年世帯…… 夫婦のいずれかが、40歳未満である世帯
  - エ　高齢者世帯…… 申込者又は配偶者が60歳以上の世帯
  - オ　障害者等世帯…… 申込者又は同居の方が、一定の障害等をお持ちの方
  - カ　その他特別な事情…… 募集要綱をご覧ください。
- 村税等の滞納がない世帯
- 申込者、または申込者と同居予定の親族が暴力団員でない世帯

4　申込期間　平成27年11月13日㈮～平成28年1月15日㈮

5　抽選日　平成28年1月29日㈮

6　入居可能日　平成28年2月1日㈪（予定）

【申込方法】

建設水道課窓口に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、次の書類を添付のうえ、お申し込みください。
（村ホームページ[http://www.vill.takayama.nagano.jp/]からも申込用紙のダウンロードができます。）

①入居を予定する方全員の住民票　②入居しようとする方全員の所得を証明するもの（所得証明書）
③市町村税等に滞納がないことの証明書（納税証明書）
※①～③はいずれも住所地の市町村で交付が受けられます。

【申込先及びお問い合わせ先】　建設水道課建設係　☎２１４―９２９７

胃・大腸がん検診のお知らせ

村では、12月1日から、健康管理センター（チャオル内）において、胃・大腸がん検診を実施します。

がんは、昭和56年からわが国の死因第1位であり、今後とも人口の高齢化に伴い、がんによる死亡者数の増加が見込まれています。

高山村においても、死因の第1位はがんであり、現在では死亡者数の約3割を占めています。

がんによる死亡を防ぐためには、生活習慣に気をつけるだけでなく、日頃から定期的にがん検診を受け、早期発見・早期治療に努めることが大変重要です。

中でも、胃・大腸がんは、ともに日本人に多くみられるがんであり、高山村でも他のがんに比べ、罹患する方が多いがんです。

がんは、早期発見できれば完治可能な病気ですが、初期には自覚症状が出にくいため、定期的に検診を受診し早期発見に努めましょう。

日程　12月1日㈫～4日㈮
　　7日㈪～9日㈬

時間　午前7時～

場所　保健福祉総合センター（チャオル）
　　内　健康管理センター

※胃・大腸がん検診をお申込みいただいた方には、11月上旬に詳細をお知らせしましたが、申込みをしていない方で受診を希望される方は、保健予防係までご連絡ください。

◆村民生活課保健予防係　☎２４２―１２０２

消防情報

10月の高山分署の出動状況（平成27年10月1日～10月31日）

火　災	0　(8)	高山村内の火災　0件（6） 損害額　0円（219千円） 死者　0人（0）　負傷　0人（0）
調　査	1　(10)	
救　急	31 (271)	
救　助	0　(0)	

※（　）内は、平成27年1月1日からの累計です。

＜暖房器具の取扱いに注意＞

全国的に見て、毎年秋から冬にかけて電気ストーブや石油ストーブなどの暖房器具に起因する火災や事故が多発しております。

暖房器具の近くには洗濯物などを置かない、給油する際は必ず火を消してから行うなど、暖房器具の取扱いには十分注意しましょう。

＜インフルエンザを予防しましょう＞

インフルエンザ予防法として、まずはワクチン接種が挙げられます。

流行する前に接種することで、感染しにくくなり、もし感染してしまっても軽い症状ですむことが証明されています。

人ごみを避け、外出時にはマスクを着用し、帰宅時にはうがいと手洗いをしっかりとしましょう。また、栄養と休養をしっかりとり、室内の換気と加湿を行い、感染してしまった際は、感染拡大しないよう周囲へ配慮をしましょう。

ご自身やご家族の症状について、心配や疑問を持たれた場合には、医療機関に相談しましょう。

＜お問い合わせ＞

- 消防情報ダイヤル（須高管内で発生した火災）　☎245-1119
- お問い合わせは『須坂市消防署高山分署』へ　☎248-0119

12月は 年末特別警戒期間です

年末を迎えるこの時期は、ひったくりや車上狙い、空き巣などの金品を狙った犯罪や、振り込め詐欺の多発が予想されます。

このような被害を未然に防止するため、村防犯協会では、12月1日から31日までの期間中、地区ごとに支部長、防犯指導員及び消防団の皆さんが防犯診断として各家庭を巡回します。

年末は、人の往来が増すことなどから、犯罪被害に遭わないよう次の点に注意しましょう。

犯罪や振り込め詐欺防止の注意点

- **多額の現金は安易に持ち歩かない。**
- **車内に現金や貴重品を絶対に置かない。**
- **家の戸締りを徹底し、貴重品や現金をわかりやすい場所に保管しない。**
- **電話などでお金を要求されたら、まず本人に事実確認をして、自分だけの判断では振り込まない。**

◆村民生活課生活環境係　☎２１４―９２６７

学校だより 219 高山中学校

第50回紅葉祭
テーマ「皆進伝～伝えよう50年の感謝と歩み～」

全校皆で、一人一人が進んで活躍し、思いを伝えられたと思います。

9月25･26日「紅葉祭」、今回は50回目の節目にあたり、『50回特別企画』として、50年間をふり返り、最後に今こうしていられることへの感謝を込め『村歌』を体育館一杯に響かせることができました。

本年度、紅葉祭直前に５連休があり、準備が間に合うか気がかりでしたが、役員を中心に学級･学年で、そして全校で協力し、無事成功へと導くことができました。地域の皆さまには資源物回収等で支えていただき、本当にありがとうございました。

生徒の感想より

紅葉祭を終えて、改めてクラスや学年の団結力の強さを感じることができた。この学年は２クラスしかなくて、人数がとても少なく、正直紅葉祭がうまくいくのか分からなかったけど、人数の少なさも感じさせないくらい大成功したと思う。卒業まで６カ月くらいしかないけど、その中で団結しなければいけない場面も出てくるので、そこでも団結力の強さを発揮したい。（３年女子）

福祉のひろば

所得税等の確定申告に係る 障がい者控除認定書を発行します

村では、介護保険法で定める要介護認定者のうち、寝たきりなどで所得税及び地方税の障がい者控除、または特別障がい者控除の対象となる方に、次のとおり、「障がい者控除認定書」を発行します。

申請方法

控除対象となる方には、12月上旬に「障がい者控除認定申請書」を郵送しますので、必要事項を記入し、福祉係に提出してください。

控除対象者

控除区分	要介護認定調査結果区分	
	障がい者高齢者の日常生活自立度	認知症高齢者の日常生活自立度
障がい者控除	A１～A２	Ⅱａ～Ⅲｂ
特別障がい者控除	B１～C２	Ⅳ～Ⅴ

認定書について

申請された方には、「障がい者控除認定書」を発行します。確定申告の際、必要に応じてこの認定書を提出してください。

有効期間

要介護認定の有効期間と同じです。

◆村民生活課福祉係　☎２４２―１２０１

信州たかやまあぐりっこくらぶ
稲刈りとそば打ち体験

10月3日、爽やかな秋晴れの中、三郷地区千石田んぼで米づくり体験の稲刈りが行われました。

春に田植えをした田んぼには黄金色の稲穂が実り、参加した13名の方は初めて鎌で稲刈りをする方もいましたが、手際よく稲を刈りました。

稲刈りの後は、前回も好評だったそば打ち体験です。初めての方も楽しくそばを打ち、自分達で打ったそばはとても美味しく、おかわりをしてみんなで完食しました。

12月には、収穫したお米での餅つきや、しめ縄づくりが行われます。

手際よく稲を刈りました

たかやま保育園
信州型自然保育に認定

たかやま保育園が、県知事から、信州型自然保育に取り組む保育園として、認定されました。

「信州型自然保育」制度は、豊かな自然を生かして保育や幼児教育を実践するためのもので、県内において、自然保育に重点を置く「特化型」の7団体と、他のプログラムと合わせて自然保育に積極的に取り組む「普及型」の65団体が認定されました。たかやま保育園は、「普及型」の認定を受け、10月13日、阿部知事から認定書の交付を受けました。

阿部知事から認定書を受け取る牧園長

たかやま保育園では、今後も豊かな自然を生かしながら、地域の方との交流や伝統のやまびこ太鼓の活動などに取り組んでいきます。

紅葉トレッキング

10月3日、信州高山紅葉トレッキング実行委員会による、山田牧場笠岳コースのトレッキングが行われました。

参加された19名の方は、秋晴れのトレッキング日和の中、移りゆく山田牧場周辺の紅葉の景色をお楽しみいただきました。

また、10月17日には、信州高山村古道復活みちおしえの会による七味温泉周辺の古道コースのトレッキングが行われ、74名の方が参加されました。

午前中はあいにくの小雨となりましたが、午後には雨もあがり、色付いた葉が輝きすばらしい紅葉の古道をお楽しみいただきました。

笠岳山頂での記念撮影

ちょうど良い色付きでした

綿花試験栽培連携協働協定
綿花の収穫作業

10月19日、一茶館駐車場隣の綿花試験栽培のほ場において、綿花の収穫が行われました。

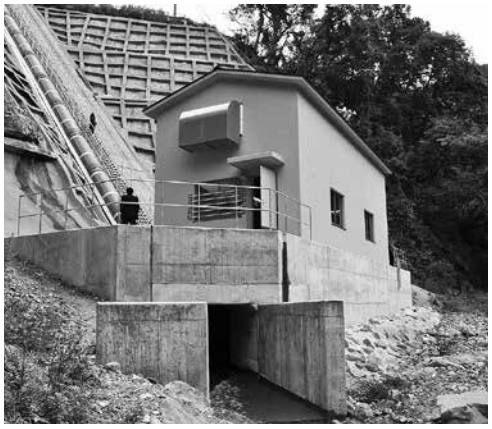
この試験栽培は、4月30日に信州大学繊維学部、須坂園芸高等学校・須坂創成高等学校、村農業委員会と本村の4者の「綿花試験栽培にかかる連携協働に関する協定」により、5月に村農業委員と高校生が定植したもので、綿花は農業委員の管理のもとで順調に生育し、収穫季節を迎えました。

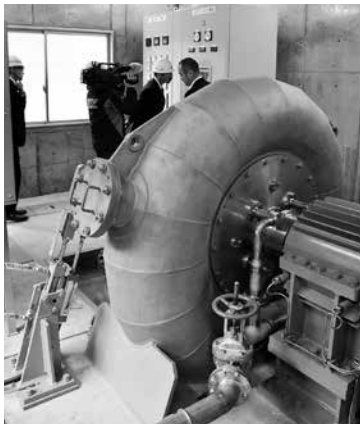
須坂園芸高校の10名の生徒は、信州大学繊維学部の小山田先生と村農業委員の山本委員の指導のもと、手提げ袋3つ分の綿花を収穫しました。

生徒からは栽培についての質問が出されるなど、試験栽培に対する関心の高さが感じられました。

山本委員の指導のもとで収穫しました

松川小水力発電 高井発電所 発電開始式


発電所の外観


発電所の内部の水車発電機

10月23日、高井砂防ダムにおいて、高井発電所の管理事業者である長野水力㈱により、同発電所の竣工式と発電開始式が行われ、約50人が参加しました。

この発電所は、長年の懸案だった松川の酸性水と高井砂防ダムを活用して発電するもので、最大出力は420kW、一般家庭750軒分に相当するとされています。

第14回 YOU游ランド マレットゴルフ大会

練習の成果を発揮されていました

10月24日、YOU游ランドにおいて第14回YOU游ランドマレットゴルフ大会が開催されました。

大会に参加された皆さんは、日頃から大会コースで練習を積み、大会に臨まれました。

当日は、天候に恵まれ、樋沢川コース・チャオルコースの各ホールから「ナイスショット」の掛け声が聞こえるなど参加者同士の親睦が図られ、これまでの練習の成果をいかんなく発揮されていました。

成績

男性の部
優　勝　金子　清　さん
準優勝　布施谷敏夫　さん
第3位　越　三男　さん

女性の部
優　勝　湯浅　芳恵　さん
準優勝　豊田きみ子　さん
第3位　黒岩いつ子　さん

たかやま保育園 やまびこ太鼓 in須商・創成マーケット

笑顔いっぱいに元気よく演奏しました♪

10月25日、須坂商業高校及び須坂創成高校の須商キャンパスにおいて、「須商・創成マーケット」の中のイベントとして、たかやま保育園の園児によるやまびこ太鼓の演奏が披露されました。

演奏を披露した51名の年長児たちは、今年度打ち納めの和太鼓を力強く叩き、その笑顔いっぱいの姿は眩しいくらいに輝いていました。

歩行型除雪機を導入しました

歩行型除雪機

村では、冬期間における歩道等の除雪作業を効率的に行うため、歩行型除雪機を5台導入し、それぞれ配置した区において有効に活用していただき、協働による除雪作業を推進していただくこととしました。

なお、この除雪機は、一般財団法人自治総合センターの宝くじ広報普及事業の助成金により実施されているコミュニティ助成事業と長野県の地域発元気づくり支援金を活用し、購入したものです。

冬期間の安心安全な道路等の維持を図るため、皆様のご協力をお願いします。

たかやま掲示板

役…役場 245−1100　問…問い合わせ先
チャ…チャオル 242−1200

第43回 差別をなくす村民集会

誰もがお互いの人権を認め合い、共に暮らす社会づくりのために自分に何ができるのか、どうすればよいのか。人権尊重をあたりまえのこととして行動できる人権感覚が私たち一人ひとりに求められています。

差別をはじめとするあらゆる人権侵害を許さない姿勢を確立するとともに、人権の尊さを改めて考えていただく機会とするため「第43回差別をなくす村民集会」を開催します。

日時 12月5日㈯
午後1時15分～4時

会場 公民館3階 講堂

内容 (1)中学生による意見発表
(2)講演会
演題 「生まれてきてよかったと思える社会を」
講師

社会活動家／法政大学教授
湯浅 誠 さん

また、公民館において、人権展として小中学生のポスター・標語・メッセージの展示を行います。

大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

役 教育委員会人権推進係

2016年 賀詞交歓会の開催

輝かしい希望に満ちた新春をお祝いするため、賀詞交歓会を開催しますので、参加を希望される方はお申込みください。

日時 平成28年1月4日㈪
午後5時30分～7時頃

会場 公民館3階 講堂

参加料 一人 千円

申込方法 12月18日㈮までに参加料を添えて役場総務課までお申込みください。

役 総務課総務係

あなたのマイホームづくりを応援します！

若者住宅建設資金融資利子補給制度

村では、若者の住宅建設を奨励し人口増加を図るため、金融機関から融資を受けて村内に住宅を新築または増改築をされた40歳以下の皆さんに、利子の一部を補給しています。

対象者
●申請日現在40歳以下で、自営業または事業所等に雇用されている方
●村内に住所を有する方または転入予定の方で、平成27年中（1月1日～12月31日）に金融機関から融資を受け、ご自分またはご家族が居住する住宅を村内に新築（買受を含む）または増改築した方

補給率 金融機関から融資を受けた額が1000万円を超えるときは1000万円、増改築の場合で500万円を超えるときは500万円の利子総額（借入期間が5年を超えるものについては5年分の利子総額）の100分の20相当額以内。ただし、借入期間が5年以下の場合は、利子総額の100分の10以内。

この要件に該当し、補給を希望する方は、12月18日㈮までに役場産業振興課商工観光係までご相談ください。

役 産業振興課商工観光係

下水道への接続をお願いします

村では、清らかな水の再生と心豊かな住環境を目指して、下水道整備を推進してきましたが、地域に居住する皆さんに積極的に下水道を活用していただかなければ、生活環境の向上や河川等の水質保全を図ることができません。

このため、下水道が整備された地域で未だに下水道へ接続されていないお宅については、早期に接続していただきますようご協力をお願いします。

また、村では、下水道への接続率向上と接続する皆さんの経済的負担を軽減するため、排水設備等改造資金融資のあっせん及び利子補給制度を設け、融資に係る利子及び保証料相当額を補給していますのでご利用ください。

役 建設水道課上下水道係

火災や自然災害の備えに 建物・農機具損害共済

NOSAI北信では、農業を営んでいる方を対象として、建物や農機具損害共済の加入推進を行っています。

建物共済
1年契約、「補償型」の安い掛金で、家具類を含めて加入できます。

《火災共済》
火災・落雷などによる損害を補償。
加入限度額1棟当り6千万円
掛金（木造住宅の場合）
10万円当たり70円

《総合共済》
火災共済対象事故に加え、風水害・雪害などの自然災害による損害も補償。
加入限度額1棟当り2千万円
掛金（木造住宅の場合）
10万円当たり181円

農機具損害共済
1年契約、「補償型」の安い掛金で加入できます。
加入限度額1台当り1千万円
掛金10万円当たり400円

問 NOSAI北信 任意共済事務センター
☎219−2893

長野広域連合広域計画（素案）へのご意見等を募集します

長野広域連合では、現在、平成28年度から平成32年度までの広域計画を策定しています。

この計画の策定にあたり、皆さんの計画素案に対するご意見やご提案などをお伺いし、よりよい計画づくりの参考とさせていただきたいと考えています。

皆さんの貴重なご意見・ご提案をお寄せくださいますようお願いします。

募集期間　11月25日㈬～12月24日㈭

提出方法　住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入のうえ、長野広域連合窓口または村総務課窓口にご提出ください。

特に様式はありませんが、「意見・提案用紙（※）」をご活用ください。なお、FAX・Eメールでも受け付けます。

※「意見・提案用紙」は、長野広域連合ホームページ（http://www.area-nagano.jp/）からもダウンロードできます。

広域計画（素案）の閲覧方法　長野広域連合のホームページか、村総務課窓口で閲覧できます。

提出先・お問い合わせ先　長野広域連合　総務課企画担当（長野市箱清水1―3―8）
☎252―7030
FAX252―7033
Eメール　kikaku@area-nagano.jp

役　総務課企画財政係

平成27年分決算等説明会を開催します

長野税務署では、青色申告決算書及び収支内訳書の作成方法や作成にあたっての留意事項などについて、次のとおり説明会を開催します。

なお、説明会で使用する資料は、当日、会場で配付します。

青色決算等説明会

事業所得（農業を除く）、不動産所得のある方
日時　12月11日㈮　午後2時～3時30分
場所　須坂市メセナホール

農業所得のある方
日時　12月15日㈫　午前10時～11時30分
場所　長野市ホクト文化ホール

白色決算等説明会

事業所得（農業を含む）、不動産所得のある方
日時　①12月11日㈮　午前10時～11時30分
②12月15日㈫　午後2時～3時30分
場所　①須坂市メセナホール
②長野市ホクト文化ホール

この説明会は、長野税務署管内青色申告会連合会の協力を得て開催します。

問　長野税務署　個人課税第1部門記帳指導担当
☎234―0111（代表）
※自動応答音声による案内がありますので「2」番を選択してください。

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は、所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成27年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成27年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（平成27年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年2月上旬に送られます。）

国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようにしましょう。

問　長野北年金事務所
☎244―4100

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待に関する相談対応件数は依然として全国的に増加しています。特に、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件が後を絶たないことから、社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

児童虐待の痛ましい事件の発生を防ぐために、隣近所や地区内の子どもがいる世帯の異変に気づいたら、ためらわずに関係機関にお電話ください。

ためらわず　知らせてつなぐ　命の輪
（平成26年度「児童虐待防止推進月間標語」最優秀作品）

また、子育てや児童に関して気づいたことやご相談につきましても次の関係機関へお気軽にお電話ください。

役　教育委員会子育て学校教育係

チャ　民生児童委員事務局（村民生活課福祉係）

問　子育て支援センター
☎246―7445

第696号
館報 たかやま
11月号
発行 高山村公民館
編集 館報編集委員会

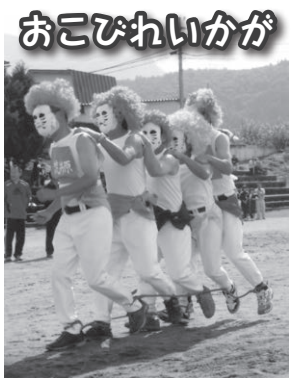
高山村村民体育祭 表彰式

第25回 高山村村民体育祭

優　勝　カモシカチーム

10月11日(日)午前6時に花火が打ち上がり、地区役員さんや運営スタッフの準備も整い、雨によりグランドコンディションが悪く、予定時間を30分ほど遅れて体育祭が始まりました。残念ながら「綱引き」は中止されました。たかやま保育園・高山小学校自転車クラブ・高山中学校吹奏楽部・たかやまキッズJrダンスのみなさんのダンスと演奏でパワーをもらいました。

各地区それぞれに工夫したコスチューム、大きな声援を背に、選手のみなさんの力走快走や気合の入ったプレーがグランドいっぱいに展開されました。



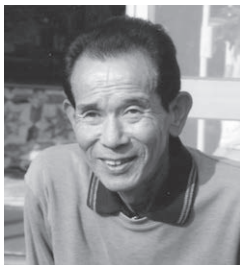
区長さん分館長さんをはじめ各地区役員さん、スポーツ推進委員さんなど運営スタッフのみなさん、高山中学校生徒さん、ありがとうございました。

大会結果

優　勝
カモシカチーム
2位　赤　和
3位　三　郷
4位　みやせき
5位　荒井原
6位　なかひら
大会長賞　てんけん
ブービー賞　松　南

旬の人 (20)

秋をいろどるドーム菊



黒岩 富雄 さん
（二ツ石）

直径50センチ位のこんもりとした半球状の花。黄・赤・ピンク色のたくさんの花が目をひきます。二ツ石しだれ桜の周辺や自宅でこの「ドーム菊」を育てている黒岩富雄さんにお話を伺いました。

8年ほど前から栽培を始め、今でも新しい栽培方法にチャレンジされています。夏場の草取りや堆肥の使い方で、秋に咲く花の良し悪しがきまってしまうそうです。成長した時の大きさを予想して、芽を摘むなど、花が咲いた姿を想像し、楽しみながら育てておられます。

自宅には庭木や盆栽にも手を入れられていました。ドーム菊も含め全て独学でご自分で手入れをされているようです。見ていただいた方に「きれいだね」と言われることがとてもうれしく、少しでも興味を持って見ていただける方が増えてくれればとこれからも花の世話を続けていくとお話ししてくれました。（寺島　記）

道路沿いのドーム菊

自宅

受け継がれる文化財 (5)

藤澤焼窯跡・その一

高山村を貫いて流れる松川は、旧高井村と旧山田村の境界でした。旧高井村牧と旧山田村関場の間に藤沢橋があります。現在の橋は、戦後架け替えられた橋ですが、その東に古いつり橋があり、この橋の北斜面に藤澤焼窯跡があります。

藤澤焼きは幕末の短い期間に、三人の若者を中心に製造されました。文献も少なく、窯の位置や規模など、不明なことも少なくなかったのですが、昭和51年（1976年）4月25日・5月2日に、旧藤田屋さんの酒蔵の西南で、窯の存在を示す器物や窯の基盤が見つかり、7月28日に調査と保存の申請が関係者からなされました。

昭和52年から58年度まで専門家を含めた調査が行われ、その成果が昭和60年に『藤澤焼―長野県上高井郡高山村藤澤焼窯跡調査報告書』としてまとめられました。

発掘には、高山中学生徒から専門家までが参加協力しました。発掘品は「高山村民俗資料館」に展示保存されています。是非ご覧下さい。

また、個人が所蔵している作品の中には、高い技術をうかがわせるものもあります。（本多　記）

当時の分館報「みやせき」

夕太ちゃんファミリー (48)

松のや なおみ

わくわくフォト

草木染教室

10月18日(日)に高山小学校家庭科室で開催されました。参加者は、PTA役員さんや児玉校長先生を含め22名でした。

講師の染色家林部貢一さんの指導で、とれたてのワインブドウを手で20分ほどつぶして色を出し、液を40℃まで温めます。そこに、所々輪ゴムで縛った手ぬぐいを入れて染めます。

水洗いして干して完成です。淡い色に染まりました。（小林　記）

ブドウつぶし作業

染め上がりました

ふれあう扉 84

二ツ石分館長
山嵜 博道

私たち二ツ石分館は、分館長と主事、体育部長、体育副部長、社会部長、社会副部長の計6名で区民の皆様のご協力をいただきながら、分館活動を運営しています。

今年度の活動としては、6月に開催されたインディアカ大会に参加しました。7月には毎年区民ゲートボール大会をＹＯＵ游ランドの屋内ゲートボール場で行っています。8月には盆踊りの協力、10月11日には第25回高山村民体育祭が開催されました。雨にも関わらず多くの区民の方々に参加して頂き、競技終了後の慰労会も盛大に出来ました。今後も区民の皆様には分館活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

茶花会 作品

老鶯（おう）の美声に夢のまだ残る　勝山　久峰
渓谷の音の豊かや秋澄めり　栗原　ヒサエ
髭そりて涼しき風の中にをり　片桐　嘉弘
受験の娘眠りこけつつ夜の長き　牧　福太郎
ご苦労と病む夫の言ふ虫時雨　片桐　住子
師の額の「一期一会」や秋深む　藤沢　しげる
初さんま炊き込み飯がいいと言ふ　古谷　公子

図書室だより

新着図書

- 山藤 章二 他 著　戦後70年わたしの戦争体験
- 額田 成　著　子どもの身長を伸ばすためにできること
- 又吉 直樹 他 著　芸人と俳人
- 内館 牧子　著　終わった人
- 火坂 雅志　著　左近　上・下
- 赤羽 末吉　著　おおきなおおきなおいも
- 安西 水丸　作　がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん

この他にたくさんの本が入りました。

利用者カード発行数（9月末時点）　464件
4月～9月の貸出冊数　2,598冊

新設コーナー『○○（まるまる）の秋コーナー』

図書室では、「食欲の秋」、「行楽の秋」、「スポーツの秋」、「読書の秋」に関する本を集めてコーナーを作りましたので、ご利用ください♪

秋のおはなし会

9月26日（土）午前10時から11時30分まで、館報に「高山の自然」を連載している井浦和子さんを講師に、和美の桜の下で自然観察会をしました。

カタバミの葉のお話を聞いた後、実際にカタバミを見つけ、10円玉を擦ってみたらピカピカになりました。先生の用意したクイズに挑戦しました。

桜の周辺には、アサガオやコスモスをはじめいろいろな草が生えていました。先生に名前を教えてもらい、いつもの会とは違う外でのおはなし会を楽しみました。

おはなし会は、どなたでも参加できます。

ひろば

成人式のご案内

期　日　平成28年1月10日（日）
場　所　高山村公民館講堂
記念講演　講演未定
該当者　平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方。
※12月初旬に案内を成人される方に送ります。

ミニ・コンサートのお知らせ

日　時　11月28日（土）　午前10時～11時30分
場　所　高山村公民館講堂
出演者
・高山小学校わくわく村
　コカリナ講座のみなさん
・休日リコーダー倶楽部（くらぶ）さん

お詫び

10月号「チャオル de キッチン」（高山保育園伊藤麻子）は（チャオル荒井美江）の誤りです。お詫びして訂正します。

ひっつきむし

高山村の自然観察

井浦 和子
荒井原

里にも紅葉が降りてきて、草も実をつけて枯れてきました。草むらに入ると、なんだかいっぱいくっついてきますね。草の実です。

ヌスビトハギ、キンミズヒキ、イノコズチ・・よく見ると、いろいろな草の実がくっついています。どうやってくっついているのでしょう?実を虫眼鏡で見て下さい。毛が生えていたり、トゲがあるものは、その先がくるっと丸まってかぎ爪になっています。これで人間の服の繊維に引っかかってくっついてくるのです。

くっついてくる実は厄介ですが、この仕組みは日常生活に役立っています。服のボタンの代わりによく使われるマジックテープは、草の実がくっつく原理から発明されたものです。

草はどうしてこんな事をしているかというと、実を遠くまで運んでもらうためです。人間の服だけでなく、動物の毛にくっついて運ばれていきます。

動けない植物もあの手この手で少しでも勢力範囲を広げようとしているのです。

キンミズヒキ実

ヌスビトハギ

花との語らい⑧

寒さが厳しい季節になってきました。

夏の花が終わり、花壇やプランターが空いて寂しい時期かと思います。

そこで、寒さに強く秋から春にかけて咲き続ける、パンジー・ビオラを植えてみてはどうでしょうか。

耐寒性があり、雪の中で越冬し、雪解けから5月ごろまで花壇やプランターを華やかに、そして愛らしく彩ってくれます。

植え付ける時は、土に堆肥や牛ふんなど有機質を混ぜることで根張りが良くなり大きく育ちます。

また、日当たりと風通しの良い場所で育てると花もたくさん咲きますし、適度の株間（20㎝くらい）にすることで、春先に蒸れにくくなります。

ポット苗は、根が張りすぎて固くなっている場合は、根鉢をくずし、底の根を少しほぐして植えると根の張りがよくなります。

開花中の管理は、花がしぼんだら早めに花がらを摘み取り、茎が伸びて徒長した場合は、地面から5節程度のところで、切り戻すことで約1ヶ月後には、再び花を楽しむことができます。

（フラワーセンター松本浩明）

チャオル de キッチン⑧

野菜の納豆和え

《材料：4人分》

- 白菜……200ｇ
- 人参……40ｇ
- 納豆……1パック
- A
  - かつお節……2ｇ
  - 刻みのり……2ｇ
  - しょうゆ……大さじ1/2（9g）

① 白菜はざく切り、人参はせん切りにする。
② 鍋に水を入れて、人参を入れて火にかける。
沸騰してきたら、白菜を加えて煮る。
③ 白菜と人参に火が通ったら、ザルにあげて流水で冷やし、よくしぼる。
④ ③にAを和えて出来上がり！

今が旬！白菜を使った副菜メニューです。

保育園では、白菜のかわりに、ほうれん草ともやしを使うこともあります。

納豆、海苔、かつお節のコンビがあれば、ご家庭にあるお野菜でいつもと変わった野菜料理の出来上がり！

納豆のネバネバ効果なのか、園児たちもモリモリよく食べる一品です。

納豆をひき割り納豆にすると、また違った食感も楽しめます。

寒くなってきたこの季節。

たっぷりの野菜を食べて、寒さに負けない体づくりをしたいですね。

ぜひお試しください！　（たかやま保育園　管理栄養士　伊藤麻子）

編集後記

早朝6時、花火の音で外を覗くと、雨がしっかり降っていた村民体育祭の当日。エッ！晴れるのか?でも晴天伝説は生きていました。あの東京オリンピックを彷彿させるかのごとく清々しい秋空となりました。各地区の選手、役員の皆さん、運営委員の皆様方、御苦労様でした。皆さんの笑顔が輝く一日となりました。

（荻原・片桐　記）

12月の行事カレンダー

日	曜日	行事予定（会場・時間等）	担　　当	お問合せ先
1	火	防犯年末特別警戒期間（～ 31 日） 胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁	村民生活課生活環境係 村民生活課保健予防係	☎ 214-9267 ☎ 242-1202
2	水	胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁 健康相談（9 ～ 12 時　チャオル）　☞ 27 頁	村民生活課保健予防係 村民生活課保健予防係	☎ 242-1202 ☎ 242-1202
3	木	胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁	村民生活課保健予防係	☎ 242-1202
4	金	胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁	村民生活課保健予防係	☎ 242-1202
5	土	たかやま保育園発表会（9 時～　たかやま保育園） 差別をなくす村民集会（13 時 15 分～　公民館講堂）　☞ 20 頁	たかやま保育園 教育委員会人権推進係	☎ 245-6842 ☎ 214-9762
6	日			
7	月	胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁	村民生活課保健予防係	☎ 242-1202
8	火	胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁	村民生活課保健予防係	☎ 242-1202
9	水	胃・大腸がん検診（7 時～　チャオル）　☞ 16 頁 3・7・10 カ月児健診（チャオル）　☞ 27 頁 健康相談（9 ～ 12 時　チャオル）　☞ 27 頁	村民生活課保健予防係 村民生活課保健予防係 村民生活課保健予防係	☎ 242-1202 ☎ 242-1202 ☎ 242-1202
10	木			
11	金	保育園開放日（10 ～ 11 時 30 分　たかやま保育園）　☞ 27 頁	子育て支援センター	☎ 246-7445
12	土			
13	日			
14	月			
15	火			
16	水	健康相談（9 ～ 12 時　チャオル）　☞ 27 頁 行政相談（13 時 30 分～ 17 時　公民館研修室）	村民生活課保健予防係 総務課総務係	☎ 242-1202 ☎ 214-9243
17	木	子育てセミナー（10 時～　チャオル）　☞ 27 頁 体育施設調整会議（18 時～　公民館会議室）	子育て支援センター 教育委員会生涯学習係	☎ 246-7445 ☎ 214-9762
18	金	教育委員会定例会（9 時～　公民館視聴覚室）	教育委員会子育て学校教育係	☎ 214-9761
19	土			
20	日			
21	月			
22	火			
23	水	**（祝日　天皇誕生日）**		
24	木	歳末特別警戒（～ 29 日）	総務課総務係	☎ 214-9243
25	金			
26	土			
27	日			
28	月	12 月分　税・料金等納期限・口座振替日　☞ 27 頁	総務課税務係	☎ 214-9244
29	火			
30	水			
31	木			

《12 月の納税等の納期限・口座振替日》 ◆総務課税務係 ☎ 214-9244（直通）

月	納期限・口座振替日	税 目 等	期 別	税 目 等	期 別
12 月分	12 月 28 日 ㈪	国民健康保険税	5 期分	保育料・児童クラブ利用料	12 月分
		後期高齢者医療保険料	5 期分	学校給食費	12 月分
		介護保険料	5 期分	水道料金	5 期

《3 カ月・7 カ月・10 カ月児健康診査》 ◆村民生活課保健予防係 ☎ 242-1202

期 日	会 場	対 象 児		受付時間	持 ち 物
12 月 9 日㈬	保健福祉総合センター（チャオル）	10 カ月児	平成 27 年 1 月生まれ	午後 1:00 ～ 1:10	母子手帳・乳児の歯ブラシ・バスタオル
		7 カ月児	平成 27 年 4 月生まれ	午後 1:10 ～ 1:20	母子手帳・バスタオル
		3 カ月児	平成 27 年 8 月生まれ	午後 1:20 ～ 1:30	母子手帳・保護者の歯ブラシ・バスタオル

《健康相談》 ◆村民生活課保健予防係 ☎ 242-1202

期 日	会 場	開設時間	相談員	備 考
12 月 2 日㈬ 12 月 9 日㈬ 12 月 16 日㈬	保健福祉総合センター（チャオル）	午前 9:00 ～ 12:00	保健師 栄養士	＊健康上の心配事・悩み事のある方、乳幼児の体重測定・育児相談など健康管理全般について知りたい方はお気軽にお出かけください。 ＊電話での相談も随時受け付けております。 ＊在宅介護関係については、地域包括支援センターにご相談ください。

《保育園開放日》 ◆子育て支援センター ☎ 246-7445

保育園名	期 日	時 間
たかやま保育園	12 月 11 日 ㈮	午前 10:00 ～ 11:30

《子育てセミナー開催日》 ◆子育て支援センター ☎ 246-7445

日 時	会 場	内 容
12 月 17 日 ㈭ 午前 10:00 ～ 11:30	保健福祉総合センター（チャオル）	パネルシアターを楽しもう

※セミナーへの参加は事前に申込みが必要です。子育て支援センターまでお問い合わせください。

《12 月の高齢者福祉センター利用計画表》 ◆社会福祉協議会 ☎ 242-1220

日	曜日	行 政 区 名	日	曜日	行 政 区 名	日	曜日	行 政 区 名
1	火	二ツ石、松南、黒部	11	金	牧、 福 井 原	21	月	千本松、新堀、堀之内
2	水	═══ 休 所 日 ═══	12	土	赤 和、荒 井 原	22	火	水 中、 久 保
3	木	駒 場、 松 原	13	日	紫、 緑 ケ 丘	23	水	赤 和、荒 井 原
4	金	牧、 福 井 原	14	月	二ツ石、松南、黒部	24	木	紫、 緑 ケ 丘
5	土	桝 形、 三 郷	15	火	駒 場、 松 原	25	金	牧、 福 井 原
6	日	中原、なかひら	16	水	桝 形、 三 郷	26	土	二ツ石、松南、黒部
7	月	宮 関、荻 久 保	17	木	中原、なかひら	27	日	駒 場、 松 原
8	火	蕨平、天神原、温泉	18	金	宮 関、荻 久 保	28	月	桝 形、 三 郷
9	水	千本松、新堀、堀之内	19	土	蕨平、天神原、温泉	29	火	═══ 休 所 日 ═══
10	木	水 中、 久 保	20	日	障がい者の皆さんの利用日	30	水	═══ 休 所 日 ═══
						31	木	═══ 休 所 日 ═══

※この利用計画の地区以外の方でも、どなたでもご自由に利用いただけます。

広報 たかやま No.428 2015.11.15

村の人口

平成27年11月1日
現在の住民基本台帳人口
（前月との比較）

世帯数	（－ 2）	2,414戸
人口	（－ 5）	7,350人
男	（－ 6）	3,652人
女	（＋ 1）	3,698人

むらびとのうごき

10月1日から10月31日までの届出から
※希望者のみの掲載です

すこやかに

小林 渚（なぎさ）ちゃん 黒部
（父）和也さん （母）愛梨さん）

牧 倖太（こうた）ちゃん 桝形
（父）幸茂さん （母）愛花さん）

横田 惟（ゆい）ちゃん 黒部
（父）祐一さん （母）香里さん）

おしあわせに

篠原 功一 さん 荒井原
村石 恵美 さん 紫
（石田 英司 さん 荒井原
小林 真実 さん 須坂市）

おくやみ

霜方 朝江	さん	83歳 駒場
荒井孝二郎	さん	85歳 二ツ石
藤沢喜代文	さん	85歳 宮関
涌井亀巳夫	さん	86歳 駒場
宮川 睦男	さん	92歳 緑ケ丘
藤沢喜一郎	さん	86歳 天神原
藤澤きく江	さん	97歳 赤和

平成27年度 年末ジャンボ宝くじ

発売期間は
11月25日㈬ ～ 12月22日㈫

抽選日：12月31日㈭

宝くじの収益金は、長野県の販売実績により配分され、市町村の明るいまちづくりや地域住民の福祉向上のために使われますので、**長野県内の宝くじ売り場でお買い求め下さい。**

表紙の紹介

松川小水力発電
高井発電所
発電開始式

10月23日、高井砂防ダムにおいて、高井発電所の竣工式と発電開始式が行われ、約50人の関係者が参加しました。

竣工式に続いて行われた発電開始式では、ちょうど見頃となった紅葉に色づく山々と高井砂防ダムを背景にした、関係者によるくす玉割りで発電の開始を祝いました。

第110回 こんにちは あかちゃん

毎月、チャオル健康管理センターで3カ月健診を受診された元気なあかちゃんを紹介しています。
今月は、平成27年5・6月生まれのあかちゃんです！

前列左から 浦野 円夏（まどか）ちゃん （新堀）
宮川 琥貴（こうき）ちゃん （荻久保）
後列左から 村岡 うた ちゃん （牧）
宮川 暖央（のお）ちゃん （紫）

◆村民生活課保健予防係 ☎ 242-1202

大きくそだて元気な子

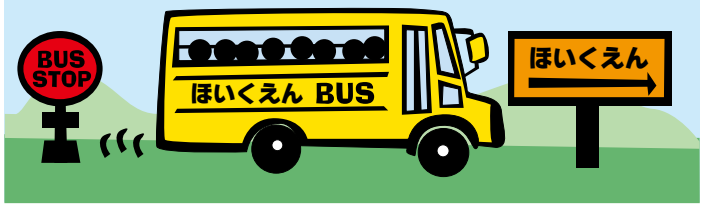
たかやま保育園

みんなで食べると美味しいね

うさぎ組23名でスタートした4月。最初の頃は涙を見せる子が多く、食事も進まない状態で、野菜等食べ慣れていない子は「いらない！」と言って口を堅く閉じていました。無理せず、少しずつ食事に慣れていけるようにちょっとでも食べることが出来た時はたくさん褒めるように毎日積み重ねていきました。

5月、6月と保育園の生活に徐々に慣れて、笑顔で登園することができるようになると共に、保育園の給食にも慣れてきたようで食べられる量も増えて、完食する日が多くなり、全部食べる事ができた時は「先生！ピカピカになったよ！」と目をキラキラさせながらお話してくれます。この頃は、食べられない子がいると「頑張れー！」と応援してくれる姿もみられるようになってきました。

これからも「みんなで食べると美味しいね」の気持ちと一緒に、素敵な友だち関係を築いていきたいと思います。



発行／高山村 編集／総務課
長野県上高井郡高山村大字高井4972
電話 026-245-1100 FAX 026-248-0066
〈URL〉http://www.vill.takayama.nagano.jp/
〈E メール〉takayama@vill.takayama.nagano.jp
〈印刷〉㈱ オフセット